

9月8日富士山観望会

9月8日。富士宮口五合目に行って来ました。

6月以来今年2回めの訪問になります。この時期で訪問2回目と言うのはここ数年記憶にないほど少ないですね。結果は夜半過ぎの雲の襲来による中断まで、透明度、シンチレーションとも**富士山ではほぼベストの空**を楽しむことが出来ました。

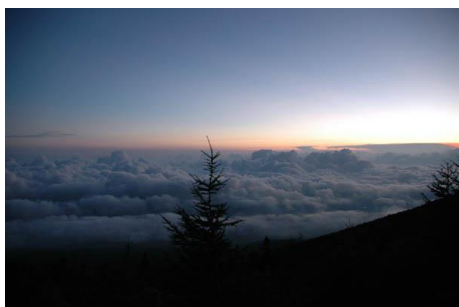


Photo by クマ

18時過ぎ現地到着直後の下界の眺め。久々に見る雲海でしたが、隙間からは下界の様子も見えていたのでそれほど厚みでもなかったようでした。

クマが到着したときは既に場内は満車に近い状態でしたが、丹星会長のはるパパさんが場所を確保してくれていたおかげで、スムーズに潜り込む事が出来ました。

当日は同じ場所で **Ninja のオフ会** が開催されたこともあり、場内はかなりの盛況となっています。大中小それぞれのサイズが林立し、最終的には500だけでも4本並びました。ひとつの観望会にこれだけのNinjaが揃う姿は圧巻としか言いようがありません。



Photo by うらしまさん



Photo by ねこにゃん

薄暮の中クマが機材をセットしている時、丹星の仲間が一斉に双眼鏡で西空低空を見ています。先日の富士山スターウォッチでお会いしたamazonさんに、**水星**の位置をナビゲートしていただいたのでした。クマも水星を見るのは3年ぶりぐらいでしょうか。肉眼では全く確認できず双眼鏡によるご対面でしたが、薄暮の残る空に光る赤い光点がなかなかきれいでした。

amazon さん曰く、今夜は上手くいけば 8 つの惑星全てが見られるかもとの事。

なるほどね、是非チャレンジしましょうか。

クマがドブの光軸調整をしている時、隣で木星を見ていた面々から結構な歓声が上がっています。シーイングもかなり良くて、表面模様も細部まで良く見えるとの事。そう言えばお隣の Ninja な方々も一斉に木星方面に筒を向けていましたっけ。



Photo by ねこにゃん

はるちゃんが木星を見えていますね。彼女は隣りにいるはるパパさんの愛娘なのです。

何かお父さん、嬉しそう。☀️

会長がヒデアキさんの 40cm ドブで木星を見えています。クマも覗いたところ、GRS や白斑がくっきりと見えています。圧倒的な光量と好シーイングのおかげで素晴らしい木星像を楽しませてもらいましたが、それにしてここ数年の GRS は本当に色あせてきましたね。白斑の方が目立って見えたくらいでした。



Photo by ねこにゃん

この後うらしまさんからの事前情報により、**イオの掩蔽**の姿なども楽しむことが出来ました。木星表面に現れたコブがだんだんニキビのように小さくなっていく姿がなかなか面白かったです。

しばらくの間ご相伴を受けた後、機材に戻り光軸の最終調整を済ませこちらも観望を開始します。このところやや寝不足気味の日々が続いていたこともあり、今日は**これまで見た対象のおさらい**を兼ねてのんびり見ることにしました。

最近ほとんどドブソニアン一本のみで観望するため、使用アイピースも自ずと広角系アイピースを中心に、35mm(×48)~7mm(×240)までのレンジに2倍バローを組み合わせる形になりますが、今夜は好条件を生かしての高倍率狙いで、接眼部には常時バローが装填された状態にしてあります。

最初に天頂やや西に傾いた M13 から。280 倍で見る M13 特有の複雑なスターチェーンの様子など視野いっぱい広がる姿が見事です。好シーイングのおかげで中心部の星の色の違いやざらざらした様子もはっきりと見て取れます。

続いて惑星状星雲を幾つか流しました。

圧巻は NGC6543 キャッツアイ。ノーフィルターで倍率を 380 倍まで上げて見ると、中心星がまるで針で突いたかの如くシャープに見え、外周のリングがずれた様子もはっきり判ります。このシャープさは先日の太郎坊を上回るかもしれません。

せっかくなので、近くに居た仲間にも見てもらったところ、中心星がそらし目ではなくあまりにもシャープに見えるため、皆一様に驚きの声を発しています。中心星を初めて見たと言うメンバーもいましたが、一度見つけてしまえば確実に再現性を持って見つけることが出来ました。

我々が声を上げながら見ていたこともあり、近くにいらした方も見にこられました。ここまで明瞭に見えたのは初めて、と大変好評でした。

M57 にも筒先を向けてみましたが、西側方面は若干シンチレーションが低下していた事もあり、残念ながらこちらは中心星が確認できません。

クマにはほんの一瞬ですがそらし目で見たような気もしたのですが、居合わせた全員が確認できなかったため、潔くギブアップ。

天頂付近の追尾はドブの泣きどころのひとつで、この時は倍率を 520 倍まで上げたので、会長が苦労しながら追尾していました。



Photo by ねこにゃん

他にも幾つかの対象を流しましたが、楕円状に見えた M27 あれい状星雲や、380 倍で見た NGC7662 青い雪だるまの丸い円盤の中に歪なリング状の濃淡が重なる姿もとても秀逸でした。



Photo by うらしまさん

うらしまさん撮影による当日の様子を象徴する一枚。

場内の盛況ぶり、林立する Ninja、眼下の富士宮の光害が如実に表現されていますね。

好シーイングに気を良くしてハセガワさんには**天王星**を、うらしまさんには**海王星**と**火星**を見せてもらいましたが、天王星の鮮やかな水色、海王星の更に濃いブルーが大変印象的でした。後で聞きましたが、Ninja サイトではそれぞれの衛星が確認できたそうで、**14 等台の衛星が見えたとは驚きです。こう言う初モノ情報も仲間と見るメリットのひとつですね。**

ちょうど衝を迎えたばかりでまだしばらくは観望好機が続くので、次回チャレンジしてみます。

後半は秋の DSO メインで流す予定で、手始めに先月も見た**アンドロメダ G1** に筒先を向けてみます。200 倍程度でも存在は確認でき、380 倍で隣接する恒星と分離した様子が見えます。これも好シーイングの産物なんでしょうね。

このままペガスス周辺から走る予定でしたが、夜半過ぎから突如として所々に雲が発生。今日はあまりの良い空に夕方からここまでぶっ通しで走り続けたので、全員揃って小休止。



Photo by ねこにゃん

夜食やコーヒーを飲みながらくつろいでいる間にも、ほぼ全天を分厚い雲に覆われてしまいます。時々雲間から星空が見えることもありますが、一度休んでしまおうとなかなか重い腰が上がりません。

一時間ほど待機するもこのまま好転の見込みなしと判断してドブを撤収し、車で仮眠をする準備にかかります。この後東側が晴れてオリオンなど冬の対象が見えてきたので、クマとヒデアキさんはしぶとく粘り、双眼鏡ウォッチングを続けます。3時過ぎには奇跡的に晴れ間が広がりましたが、日頃の疲れが影響したのかクマはここでダウンし、車で仮眠となりました。**八大惑星マラソンはまた次の機会に持越しです。**ヒデアキさんはまだ物足りないのか Ninja サイトに出向いていろいろと見せていただいたとか。まあ元気なこって何よりです。

3時間ほど仮眠して起床。Ninja な方々は既に全員撤収されていました。残ったメンバーでコーヒーを飲みながらくつろいだ後、そのまま現地解散となりました。

正味 5 時間ほどの観望時間でしたが、**五合目ベストとも言える空に巡り合えて本当に幸運な一夜でした。**

いつも観望会のカメラマンとして活躍し、クマの blog にもたくさんの作品を提供して下さるネコさんの、「いつもいろんな望遠鏡を見せてもらうけど、**今日ほど見ていて楽しいと思った事はない**」との言葉がとても印象的でしたよ。

了